



馬場目川から五城目町を望む

国際ロータリー第2540地区

# ガバナー月信 2月

2024年 No.8

“ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに”

- RI 会長メッセージ
- ガバナーメッセージ
- 花輪 RC の活動
- 秋田県社会福祉協議会へ寄付金贈呈
- 新会員紹介
- ロータリー財団 PHF 紹介

## 2月のテーマ

平和構築と紛争予防月間 世界理解と平和週間 2/23~3/1 ロータリー創立のいきさつ  
次年度 RI 会長メッセージ 国際協議会たより



第 2540 地区 2023-24 年度ガバナー 淡路 徹



世界に希望を生み出そう

## RI 会長メッセージ

ゴードン R. マッキナリー

2023-24 年度会長

2024 年 2 月

私は、ロータリーの世界を通じて会員の皆さんがメンタルヘルスのための活動に取り組んでくださっていることに励まされています。1,000 人以上の会員が、メンタルヘルスのイニシアチブのロータリー行動グループが実施したアンケート調査に回答し、会員の福利をより良くするためにロータリーに何ができるかについて意見を提供しています。

回答から浮き彫りになったのは、ロータリー会員がより多くの親睦、連帯、対話、結束、つながりを求めていることです。また、また、認められ、受け入れられ、仲間になりたいと感じています。さらに、より多くの奉仕の機会や、メンタルヘルスに関する講演、啓発、教育といったウェルネスのための活動の機会を求めています。

ロータリー会員は、メンタルヘルスへの着目を嬉しく感じているだけでなく、それによってロータリーでの体験がもっとよくなることで自身の生活も豊かになると考えています。興味深いのは、所属クラブに対して何か劇的に新しいことを求めているのではなく、自分たちが得意なことをもっとやりたいと感じていることです。例えば、月に一回、例会で座る席を変え、それまで話したことのない会員と話すというシンプルな試みによって、会員同士のつながりをさらに深めることができます。

好ましい成果をもたらし、ロータリー入会を検討している人たちにとって魅力となるいくつかの方法をご紹介します。まず、クラブで帰属意識を高めることの重要性を認識し、ロータリー会員が新しく有意義なつながりを見つけるためにあらゆる機会を生かすよう促す必要があります。世界の公共保健の専門家は、孤独レベルの深まりを懸念しています。米国の公衆衛生局長官は、これを蔓延状態であると宣言しました。メンタルヘルスの専門家は、共通の趣味や関心を土台とするグループやクラブを見つけることは、より強いつながりを築く有益な方法であることに同意しています。これこそロータリーです。すべてのロータリー会員が積極的に参加し、地域社会に備わっているこの強みを地域社会が認識できるようにする必要があります。

次に、クラブがつながりを築く新たな方法を見つけた方は、そのストーリーを [mindhealth@rotary.org](mailto:mindhealth@rotary.org) までお送りください。ロータリー世界に対して広く紹介させていただく可能性があります。皆さんのアイデアからほかの会員がインスピレーションを得られるかもしれません。また、ロータリーショーケースに奉仕プロジェクトを掲載しましょう。

## RI 会長メッセージ 2月

---

最後に、今回のようなアンケート調査の結果をクラブでシェアし、クラブでの体験を向上させ、クラブ会員の期待を満たすような独自のアイデアを考えていただきたいと思います。私たちが始めた旅は、メンタルヘルス以上の目的を持っています。ロータリーという素晴らしい組織の強みを最大限に生かすこと、そして個人の幸福を心から大切にするコミュニティの一員であると、すべての会員に感じてもらえるようサポートしていくことです。

皆さんが行うすべてのことが、ロータリーでのつながりを強化します。このつながりとは、お互いのつながり、奉仕する相手とのつながりであり、これがメンタルヘルスの向上につながります。メンタルヘルスの向上のために行うすべてのことが、こういったつながりを強めていくのです。この「好循環」を続けていきましょう。

2023-2024 年度 地区大会挨拶

国際ロータリー2540 地区

ガバナー 淡路 徹



「感動したスピーチ」2024.2.2

世界平和と紛争予防に寄せて

世界各地ではアフガニスタン内戦 1978～、トルコ内紛 1984～、イラク内戦 2003 年～、シリア内戦 2011 年～、リビア内戦 2011 年～、イエメン内戦 2015 年～そしてロシアがウクライナ侵略 2022 年 2 月～、イスラエルがガザ地区戦争、なぜこんなにも民間人を巻き込み人命が失われる日々が続くのでしょ

う。

昨年 11 月 21 日～22 日全国 34 地区ロータリー研究会が開催。記念講演に 100 歳を迎えられた千玄室様のご講演があまりにも、素晴らしく、2540 地区の皆様にお伝えしたいとメモを取りました。千玄室（15 代）様は 1923 年京都生、同志社文学予科、2023.4.19 満 100 歳を迎えられたロータリアンです。千様のご祖先の千利休が戦国時代 織田信長や豊臣秀吉にお茶をもって「武を持つ者は文が必要」とお教えしていたとの事。

千様は第二次世界大戦で、敗戦まじかな 1943 年学徒動員で入隊、1945 年 4 月特攻隊に志願、5 月 21 日 34 名に出撃命令。出撃直前、隊長から呼び出しがあり待機命令を受けた。「命令違反したら戦死しても戦死にはならない、ちょっと待ちなさい」この一言で、出撃出来なくなり 8/15 をむかえた。学徒動員の戦友に寄せる思いを切々と語った。

千様は、現在ユネスコのアジア代表として親善大使を務めていらっしゃいます。ユネスコ本部はパリにあり、その入り口に「戦争は人の心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和の砦を築く事」とユネスコ憲章前文の文言が掲げられてある。

茶道に「和敬清寂」という言葉があります。平和な世界には愛が絶対ですが、愛は忍耐、寛容、そして公平が必要とされる厳しいもの。全てを包容していくのが和。そこから平和が生まれるのです。そして敬はうやまう事。人種や宗教の差別、区別をしない、人間として絆を紡いでゆくことが敬意です。その時 心に汚れはないか？ 清らか？

和敬清はどんな時でも不動なもので、動ずることがない寂の心なのです。

千様は、「100 歳を迎えての教え」と言えば、ロータリーは奉仕の実践です、絆は小さなものから大きく育ちます。ロータリアンは行動する事、人として生きている以上続け続ける事です。これが 100 歳の教えです。と話されました。

100 年生きて来て「姿勢を正して前を見る事。人の心の中に平和のとりでを積み上げる事」。これをロータリアンに限らず多くの皆さんに「贈りたい言葉」です。

この内容が、偶然にもロータリーの友 2 月号 16 頁～18 頁に掲載されました。詳しく載っていますのでご愛読頂きたいと存じます。



## 秋田 RC インフォーマルミーティング開催 2月

2024年2月1日

～インフォーマルミーティングを開催しました～

1月24日、キャッスルホテル内にてインフォーマルミーティングを開催いたしました。

岡本啓一元会長を迎え「ロータリーとは？」をテーマに、ロータリーの創設期から世界へ拡大した時代、そして現在に至るまでのロータリーの歩みを、いままでの数々の奉仕活動とあわせてご紹介いただきました。

変動する時代とともにロータリーの考え方、活動の内容も変わってきていることを学びました。参加メンバー同士で「あなたにとってのロータリーとは？」と意見交換もいたしましたが、「奉仕活動の場である」とともに、本来ビジネス上ではなかなかお会いできない方々とお会いでき、食事をしながら会話が出来ることに「人間形成の場」と感じている会員が多かったようです。

お話をくださった岡本啓一元会長、ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

(公共イメージ委員会 委員長 三浦聡)



## 秋田 RC インフォーマルミーティング開催 2月

---



## ラーニングファシリテーター（RF）会議 2月

---

### 2024.2.3 ラーニング・ファシリテーター(RF)会議

ガバナー挨拶

1/1 の能登半島大地震、1/2 羽田 JAL 機炎上事故、お亡くなりになられた方々にご冥福をお祈り申し上げます。被災された皆様にお見舞い申し上げます。

当地区に1月23日 RI 理事会決定書が突然送られて来ました。お手元の資料をご覧ください。内容は2024年1月12日～13日に RI 国際ロータリー2024.1月理事会が開催され、その理事会決定通知書です。

世界520余りの地区は1200会員の地区定数を規定していますが、2540地区は1100の特例適用となっています。

当2540地区は2023年12月末の会員数が1080台となった事から、日本国内一地区だけ、RI地区編成委員会から「地区成長戦略計画」の提出と、次年度2025/3.31までに「地区振興・活動報告書」の提出を命じられました。

第一地域コーディネーター橋岡久太郎様と RI 日本事務局中井様にご相談しながら早急に「地区成長戦略計画」提出準備を進めます。佐藤ガバナーエレクトからは、2025/3.31までに「地区振興・活動報告書」の報告をお願い申し上げます。

地区の存続にかかわる危機的な状況を、次年度佐藤 GE、次々年度、桑山 GN と共に地区の現況を共有し、今後、中期計画を実現してゆく所存です。

12月22日に現及び次期ガバナー補佐の会議を開催し、ガバナー補佐の役割についてお伝えし、1月20日「2024年度からの中期戦略計画」の策定会議を立ち上げ、計画案を PETS で示し、DTA で合意を得る方向で進んでおります。

又、2月10日（土）「地区会員増強委員と現及び次期ガバナー補佐会議」を開催し、地区会員増強について「分區別会員増強連絡協議会開催」の打合わせをし、

併せて中区 IM2/23、南区 IM3/23、北区 IM3/30 では「会員増強」をテーマにインターシティミーティングが開催されます。地区全会員に「会員増強」を呼掛けてまいります。

何卒 地区次年度役員の皆様にも、ご理解賜り、絶大なるご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、別紙の通り「秋田豪雨支援の最終報告」とさせて頂き、ラーニング・ファシリテーター会議の挨拶に変えます。宜しく申し上げます。



# ラーニングファシリテーター（RF）会議 2月





## ラーニングファシリテーター（RF）会議 2月





本荘 RC **佐藤(さとう) 知(とも)**

2024年1月12日入会

職業分類 新聞配布

勤務先名 (有)秋田魁新報本荘南販売所

役職 取締役

ひとこと 『頑張ります』



秋田南 RC **大山(おおやま) 弘毅(ひろき)**

2024年2月6日入会

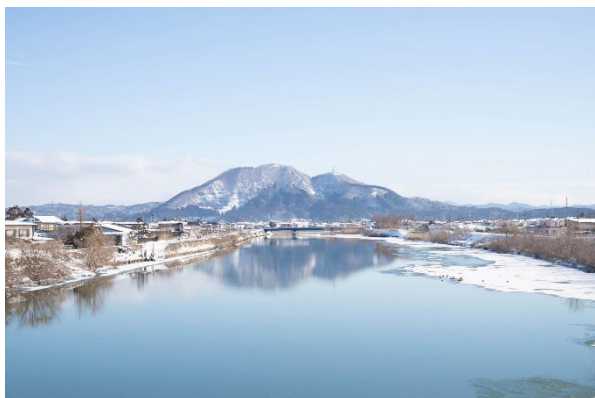
職業分類 税理士

勤務先名 大山弘毅税理士事務所

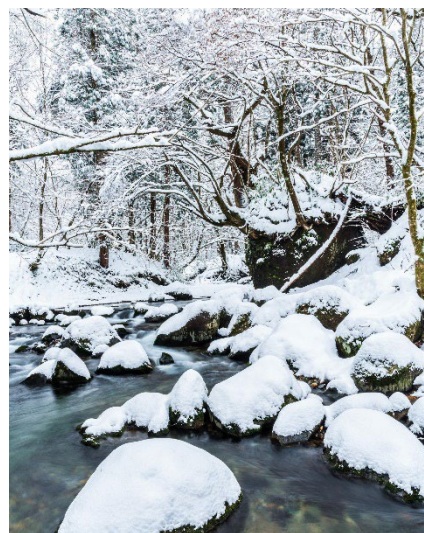
役職 税理士



秋田県南秋田郡五城目町の雪景色



馬場目川から五城目町を望む



ネコバリ岩



『あつと五城目』投稿作品

@sakurasayuki2022 さんの写真



『あつと五城目』投稿作品

@yumiko.111 さんの写真



ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに

国際ロータリー第 2540 地区

2022-23 年度 ガバナーエレクト事務所

〒018-1414 潟上市昭和豊川槻木字槻 13-1 ユナイテッド計画（株）内

TEL : 018-827-7860 / FAX : 018-827-7866 [E-mail : rid2540g23-24@siren.ocn.ne.jp](mailto:rid2540g23-24@siren.ocn.ne.jp)